



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月10日

上場会社名 株式会社 アテクト 上場取引所 東
 コード番号 4241 URL <https://www.atect.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 大西 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務部部长 (氏名) 菅原 偉夫 (TEL) 0748-20-3400
 定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 2024年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|----------|-------|------|------|-------|------|-------|-----------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期 | 3,175 | 7.2 | 64 | △63.4 | 78 | △59.2 | △244 | — |
| 2023年3月期 | 2,961 | △4.0 | 176 | △45.6 | 193 | △44.6 | 158 | △6.4 |

(注) 包括利益 2024年3月期 △206百万円(—%) 2023年3月期 165百万円(△9.3%)

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|---------------------------|----------------|--------------|--------------|
| 2024年3月期 | 円 銭 △55.27 | 円 銭 — | % △12.9 | % 1.5 | % 2.0 |
| 2023年3月期 | 35.96 | — | 8.1 | 3.4 | 5.9 |

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------------|--------------|-----------|---------------|
| 2024年3月期 | 百万円 5,129 | 百万円 1,763 | % 34.4 | 円 銭 398.85 |
| 2023年3月期 | 5,645 | 2,014 | 35.7 | 455.65 |

(参考) 自己資本 2024年3月期 1,763百万円 2023年3月期 2,014百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| 2024年3月期 | 百万円 462 | 百万円 △163 | 百万円 △437 | 百万円 522 |
| 2023年3月期 | 361 | △426 | △263 | 646 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産 配当率 (連結) |
|--------------|----------|-------------|----------|--------------|--------------|---------------|--------------|--------------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| 2023年3月期 | 円 銭 — | 円 銭 0.00 | 円 銭 — | 円 銭 10.00 | 円 銭 10.00 | 百万円 44 | % 27.8 | % 2.3 |
| 2024年3月期 | — | 0.00 | — | 10.00 | 10.00 | 44 | — | 2.3 |
| 2025年3月期(予想) | — | 0.00 | — | 10.00 | 10.00 | | 42.3 | |

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|-------|-----|------|-------|------|------|-----------------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 通期 | 3,300 | 3.9 | 170 | 163.5 | 150 | 90.2 | 100 | — | 22.62 |

(注) 2025年3月期の第2四半期(累計) 連結業績予想は行っておりません。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|------------|----------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2024年3月期 | 4,436,800株 | 2023年3月期 | 4,436,800株 |
| ② 期末自己株式数 | 2024年3月期 | 15,873株 | 2023年3月期 | 15,872株 |
| ③ 期中平均株式数 | 2024年3月期 | 4,420,927株 | 2023年3月期 | 4,420,961株 |

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|----------------|------|-----------------------|-------|------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期 | 3,284 | 7.1 | 94 | △32.3 | 99 | △36.4 | △228 | — |
| 2023年3月期 | 3,066 | △4.3 | 139 | △54.0 | 156 | △53.4 | 126 | △25.0 |
| | 1株当たり 当期純利益 | | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | | | | | |
| | 円 銭 | | 円 銭 | | | | | |
| 2024年3月期 | △51.58 | | — | | | | | |
| 2023年3月期 | 28.64 | | — | | | | | |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|----------|-------|--|-------|--|--------|--------|----------|--|
| | 百万円 | | 百万円 | | % | 円 銭 | | |
| 2024年3月期 | 5,296 | | 1,841 | | 34.8 | 416.49 | | |
| 2023年3月期 | 5,833 | | 2,113 | | 36.2 | 478.07 | | |

(参考) 自己資本 2024年3月期 1,841百万円 2023年3月期 2,113百万円

<個別業績の前期実績値との差異理由>

添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況」に記載した事項と同様の理由により、前事業年度の実績値との間に差異が生じております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想について

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 決算説明会資料の入手方法について

当社は、2024年5月16日に投資家向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料は、当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 4 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 4 |
| (4) 今後の見通し | 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 5 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 6 |
| (1) 連結貸借対照表 | 6 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 8 |
| 連結損益計算書 | 8 |
| 連結包括利益計算書 | 9 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 10 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 12 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 14 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 14 |
| (セグメント情報等) | 14 |
| (1株当たり情報) | 15 |
| (重要な後発事象) | 15 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における国際情勢は、国内で新型コロナウイルス感染症の5類への移行により、社会、経済活動が正常化に向かう一方、原材料やエネルギー価格が高止まり、中国経済の減速やウクライナ・中東情勢等地政リスク、インフレ収束に向けた各国政策等、引き続き不透明な状況が続いております。

このような中、当連結会計年度のグループ連結業績は、前期比で増収減益となりました。半導体資材事業においては前期の第3四半期連結会計期間に在庫調整により大幅に減少しておりました液晶パネル需要が回復し、前期比では大幅な増収となりましたが、当期の第3四半期連結会計期間以降では再度の在庫調整局面となり大幅に受注が減少しましたが足元はやや回復し増収となりました。衛生検査器材事業においてはインバウンド需要の回復に伴う外食産業の伸長がみられるとともに、内食・デリバリー及びテイクアウト需要についても安定的に伸長し、売上高は創業以来過去最高を更新しました。P I M事業においては自動車用ターボ部品の製品の仕様変更による受注の減少が継続したことに加え、設備投資市況の減速により高機能部品の販売が奮わず減収となりました。

利益面では、半導体資材事業のスペーサーテープの主原料であるPETフィルム及び、衛生検査器材事業のシャーレ主原料であるPS（ポリスチレン）材等が高騰し原価を押し上げ、引き続き利益圧迫要因となっております。また、P I M事業においては、第1四半期連結会計期間からの自動車用ターボ部品の開発・量産設備にかかる減価償却費の増加により、P I M事業単独では営業損失となっております。

この度2024年4月17日付けで報告しました通り、P I M事業において固定資産の減損損失による特別損失を計上いたしました。また下半期の半導体資材事業の受注の減少やP I M事業の販売低調に加え、原材料費の高止まりにより、特に利益面において苦戦することとなり、通期連結業績予想の修正を行いました。

衛生検査器材事業においては、引き続き地道な販売価格の引き上げや各事業における生産性改善活動等により利益の確保に努めてまいります。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高3,175百万円（前期比7.2%増）、営業利益64百万円（前期比63.4%減）、経常利益78百万円（前期比59.2%減）、親会社株主に帰属する当期純損失は244百万円（前期は親会社株主に帰属する当期純利益158百万円）となりました。

セグメント別の経営成績は次の通りであります。

なお、当連結会計年度より事業セグメントの記載順序を変更しております。

①半導体資材事業

当事業においては、通期の販売数量は6,781万mとなり前期比14.0%増と大きく回復しましたが2022年3月期連結会計年度の8,234万m（通常時）と比較すると本格的な回復には至っていない状況にあります。

第3四半期連結会計期間以降、在庫調整局面により販売減が継続しておりましたが、足元、若干回復の兆しが見える受注状況となってまいりました。しかしながら当社調べによりTV販売台数が横ばいであること、いまだ在庫過多な状況を考慮しますと回復には今しばらく時間を要するものと考えており、慎重に精査を進めてまいります。

円安・韓国ウォン／台湾ドル高の恩恵を受ける当事業におきまして、今後も引き続き為替の動向は比較的好調に推移するものと推測しております。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は1,169百万円（前期比16.5%増）、営業利益83百万円（前期比41.9%増）となりました。

②衛生検査器材事業

当事業においては、インバウンド需要の復活に伴い外食需要はコロナ禍以前を上回る状況となっております。また内食・デリバリー及びテイクアウト需要による当事業の主たる顧客の販売も同様に伸長しています。これらの需要増を背景に細菌検査に関する衛生検査器材の販売は引き続き好調に推移いたしました。株式会社HIROTSUバイオサイエンス向けがん検査『N-NOSE』用シャーレの受注に関しても堅調に推移しております。

新製品としまして簡易型微生物検出用培地『a S-Medium』の販売を開始いたしました。当該製品の市場投入により微生物検査が従来よりも簡便に誰にでもできるようになることから更なる食の安全に寄与してまいります。

原価面においては、シャーレの主原料であるPS（ポリスチレン）材の価格は依然上昇傾向が続いております。製造合理化による原価低減を積極的に推進するとともに、引き続き顧客への販売価格の引き上げに取り組んでまいります。

今後も生産合理化の推進、適切な販売管理費の投入、販売価格の適正化に努め、また高付加価値製品を製造販売していくことにより収益の確保に努めてまいります。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は1,834百万円（前期比4.1%増）、営業利益79百万円（前期比0.0%減）となりました。

③PIM(パウダー・インジェクション・モールドィング)事業

当事業においては、自動車用ターボ部品5アイテムについて、第1四半期連結会計期間に供給を再開しましたが、第2四半期連結会計期間以降製品の仕様変更に伴う準備期間に入ったことで受注が減少し、出荷数量は当初の予定を大きく下回る結果となりました。しかしながら足元では一部仕様が固まりつつあります。

高機能部品においては、CMOSセンサー用セラミックス部品や直動ベアリング関係は引き続き低調に推移している一方、ボールねじ用など一部の部品については、半導体製造装置等の旺盛な需要の影響を受けて回復傾向がみられました。

以上の通り自動車用ターボ部品、高機能部品ともに低調となり回復の兆しも明確でないことから、2024年4月17日付けで報告しました通り、固定資産の減損損失を計上することとなりました。

今後については引き続き新たな用途開発を継続しながら、着実な事業運営を進めてまいります。その中での新規案件として、シリコンウエハーの搬送に使用される高機能部品の新型を試作開発中であり、エンドユーザーの評価も高く試作は順調に進んでおります。

また、電動化が進む自動車や産業機器向けのインバータ等に使用される、窒化アルミ製絶縁・放熱基板の商品化にも引き続き注力してまいります。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は138百万円（前期比14.9%減）、営業損失104百万円（前期は営業利益30百万円）となりました。

④その他の事業

不動産賃貸業

当事業においては、当連結会計年度における見込み通りの収入となりました。

次期連結会計年度（2025年3月期）には現在の賃貸先との契約が終了する見込みであるため、その後の賃貸先の確保を行ってまいります。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は34百万円、営業利益5百万円（前期比18.6%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(イ) 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べ27百万円減少（1.6%減）の1,737百万円となりました。これは、「仕掛品」が33百万円、「原材料及び貯蔵品」が46百万円増加する一方、「現金及び預金」が123百万円減少したこと等によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ488百万円減少（12.6%減）の3,392百万円となりました。これは、「繰延税金資産」が145百万円増加する一方、「機械装置及び運搬具」が400百万円、「建設仮勘定」が165百万円減少したこと等によるものです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ516百万円減少（9.1%減）の5,129百万円となりました。

(ロ) 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べ124百万円増加（8.2%増）の1,639百万円となりました。これは、「電子記録債務」が88百万円、「短期借入金」が100百万円増加する一方、「1年内返済予定の長期借入金」が85百万円減少したこと等によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ389百万円減少（18.4%減）の1,727百万円となりました。これは、「長期借入金」が381百万円、「リース債務」が15百万円減少したこと等によるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ265百万円減少（7.3%減）の3,366百万円となりました。

(ハ) 純資産

株主資本合計は、前連結会計年度末に比べ288百万円減少（14.2%減）となりました。これは、「利益剰余金」が288百万円減少したこと等によるものです。

この結果、純資産合計は、前連結会計年度末に比べ251百万円減少（12.5%減）の1,763百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ126百万円減少し、522百万円となりました。

また、当連結会計年度における各キャッシュ・フローは、次のとおりであります。

(イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度において、営業活動による資金の収入は462百万円（前期は361百万円の収入）となりました。

減価償却費352百万円、減損損失429百万円、運転資金（売上債権、棚卸資産、仕入債務）の増減により29百万円の増加、税金等調整前当期純損失350百万円、法人税等の支払額57百万円により併せて407百万円の減少等によるものです。

(ロ) 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度において、投資活動による資金の支出は163百万円（前期は426百万円の支出）となりました。

設備投資による有形固定資産155百万円、無形固定資産9百万円の支出等によるものです。

(ハ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度において、財務活動による資金の支出は437百万円（前期は263百万円の支出）となりました。

短期借入金の純増減額100百万円、長期借入れによる収入200百万円のほか、長期借入金の返済による支出667百万円、配当金の支払額44百万円等によるものです。

(4) 今後の見通し

当社グループを取り巻く経営環境は、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻により、世界的な資源価格高騰の影響による物価上昇や、為替相場の急激な変動により、世界経済及び金融市場の先行きに対する不安が広がり、引き続き景気の先行きが不透明な状況が続いております。

そのような中、材料の継続的な価格高騰やエネルギーコストの高止まりが不安材料としてある一方、半導体資材事業においては、2024年4月以降に主要先の在庫調整局面からの脱却により、売上の回復が期待されております。また、円安・韓国ウォン／台湾ドル高の恩恵も続くとしており、為替の動向については継続して注視してまいります。衛生検査器材事業においては、製造合理化による原価低減を積極的に推進するとともに、引き続き顧客への販売価格の引き上げに取り組んでまいります。併せて、PIM事業においては、電動化が進む自動車や産業機器向けのインバータ等に使用される窒化アルミ製絶縁・放熱基板の商品化にも注力してまいります。

こうした状況を踏まえ、次期連結会計年度（2025年3月期）の連結売上高は3,300百万円、営業利益170百万円、経常利益150百万円、親会社株主に帰属する当期純利益100百万円と見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針です。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応する方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当連結会計年度 (2024年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 780,466 | 656,961 |
| 受取手形 | 2,006 | 723 |
| 売掛金 | 452,093 | 455,725 |
| 電子記録債権 | 9,293 | 11,590 |
| 商品及び製品 | 197,756 | 211,286 |
| 仕掛品 | 34,197 | 67,274 |
| 原材料及び貯蔵品 | 266,145 | 312,243 |
| その他 | 23,598 | 22,125 |
| 貸倒引当金 | △586 | △871 |
| 流動資産合計 | 1,764,971 | 1,737,057 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 1,016,799 | 1,007,564 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 719,371 | 319,263 |
| 土地 | 1,539,795 | 1,539,795 |
| 建設仮勘定 | 347,837 | 182,223 |
| その他 | 61,671 | 29,552 |
| 有形固定資産合計 | 3,685,475 | 3,078,400 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 143,262 | 117,224 |
| 無形固定資産合計 | 143,262 | 117,224 |
| 投資その他の資産 | | |
| 繰延税金資産 | 45,756 | 190,920 |
| その他 | 7,178 | 6,672 |
| 貸倒引当金 | △689 | △631 |
| 投資その他の資産合計 | 52,245 | 196,962 |
| 固定資産合計 | 3,880,984 | 3,392,587 |
| 資産合計 | 5,645,956 | 5,129,644 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当連結会計年度 (2024年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 106,980 | 133,461 |
| 電子記録債務 | 305,326 | 393,791 |
| 短期借入金 | 150,000 | 250,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 671,516 | 585,600 |
| リース債務 | 26,032 | 15,635 |
| 未払金 | 71,276 | 104,338 |
| 未払法人税等 | 35,537 | 20,859 |
| 前受金 | 17,246 | 19,764 |
| 賞与引当金 | 45,574 | 54,478 |
| 設備関係支払手形 | 16,213 | - |
| 営業外電子記録債務 | 27,562 | 13,784 |
| その他 | 41,512 | 47,567 |
| 流動負債合計 | 1,514,778 | 1,639,281 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 2,020,403 | 1,639,054 |
| リース債務 | 65,163 | 49,528 |
| 退職給付に係る負債 | 19,930 | 26,880 |
| その他 | 11,289 | 11,634 |
| 固定負債合計 | 2,116,787 | 1,727,097 |
| 負債合計 | 3,631,566 | 3,366,379 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 822,266 | 822,266 |
| 資本剰余金 | 742,266 | 742,266 |
| 利益剰余金 | 481,197 | 192,635 |
| 自己株式 | △8,005 | △8,006 |
| 株主資本合計 | 2,037,725 | 1,749,162 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| 為替換算調整勘定 | △23,335 | 14,103 |
| その他の包括利益累計額合計 | △23,335 | 14,103 |
| 純資産合計 | 2,014,389 | 1,763,265 |
| 負債純資産合計 | 5,645,956 | 5,129,644 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) |
|-------------------------------------|--|--|
| 売上高 | 2,961,717 | 3,175,924 |
| 売上原価 | 1,590,907 | 1,797,659 |
| 売上総利益 | 1,370,809 | 1,378,264 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,194,593 | 1,313,753 |
| 営業利益 | 176,215 | 64,510 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,586 | 5,252 |
| 為替差益 | 1,148 | 13,520 |
| 受取賃貸料 | 65 | 131 |
| 還付金収入 | 30 | - |
| 助成金収入 | 41,026 | 2,783 |
| その他 | 3,007 | 7,026 |
| 営業外収益合計 | 46,864 | 28,712 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 15,647 | 13,574 |
| 減価償却費 | 13,443 | - |
| その他 | 746 | 785 |
| 営業外費用合計 | 29,838 | 14,360 |
| 経常利益 | 193,242 | 78,862 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 399 | 220 |
| 新株予約権戻入益 | 9,182 | - |
| 特別利益合計 | 9,582 | 220 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 4,608 | 0 |
| 減損損失 | - | 429,865 |
| 特別損失合計 | 4,608 | 429,865 |
| 税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△) | 198,216 | △350,782 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 47,532 | 38,291 |
| 法人税等調整額 | △8,283 | △144,721 |
| 法人税等合計 | 39,249 | △106,429 |
| 当期純利益又は当期純損失(△) | 158,966 | △244,352 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に帰属する当期純損失(△) | - | - |
| 親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) | 158,966 | △244,352 |

連結包括利益計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) |
|------------------|--|--|
| 当期純利益又は当期純損失 (△) | 158,966 | △244,352 |
| その他の包括利益 | | |
| 為替換算調整勘定 | 6,509 | 37,438 |
| その他の包括利益合計 | 6,509 | 37,438 |
| 包括利益 | 165,476 | △206,913 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 165,476 | △206,913 |
| 非支配株主に係る包括利益 | - | - |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|---------|---------|---------|--------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 822,266 | 742,266 | 366,439 | △7,980 | 1,922,993 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △44,209 | | △44,209 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 158,966 | | 158,966 |
| 自己株式の取得 | | | | △24 | △24 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | - | 114,757 | △24 | 114,732 |
| 当期末残高 | 822,266 | 742,266 | 481,197 | △8,005 | 2,037,725 |

| | その他の包括利益累計額 | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|---------------------|-------------|---------------|--------|-----------|
| | 為替換算調整勘定 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | △29,845 | △29,845 | 9,182 | 1,902,329 |
| 当期変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | △44,209 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | 158,966 |
| 自己株式の取得 | | | | △24 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 6,509 | 6,509 | △9,182 | △2,672 |
| 当期変動額合計 | 6,509 | 6,509 | △9,182 | 112,059 |
| 当期末残高 | △23,335 | △23,335 | - | 2,014,389 |

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|---------|---------|----------|--------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 822,266 | 742,266 | 481,197 | △8,005 | 2,037,725 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △44,209 | | △44,209 |
| 親会社株主に帰属する当期純損失(△) | | | △244,352 | | △244,352 |
| 自己株式の取得 | | | | △0 | △0 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | - | △288,561 | △0 | △288,562 |
| 当期末残高 | 822,266 | 742,266 | 192,635 | △8,006 | 1,749,162 |

| | その他の包括利益累計額 | | 純資産合計 |
|---------------------|-------------|---------------|-----------|
| | 為替換算調整勘定 | その他の包括利益累計額合計 | |
| 当期首残高 | △23,335 | △23,335 | 2,014,389 |
| 当期変動額 | | | |
| 剰余金の配当 | | | △44,209 |
| 親会社株主に帰属する当期純損失(△) | | | △244,352 |
| 自己株式の取得 | | | △0 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 37,438 | 37,438 | 37,438 |
| 当期変動額合計 | 37,438 | 37,438 | △251,123 |
| 当期末残高 | 14,103 | 14,103 | 1,763,265 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) |
|-----------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△) | 198,216 | △350,782 |
| 減価償却費 | 287,122 | 352,283 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 460 | 226 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △7,156 | 8,711 |
| 受取利息及び受取配当金 | △1,587 | △5,253 |
| 助成金収入 | △52,575 | △3,743 |
| 支払利息 | 15,647 | 13,574 |
| 為替差損益(△は益) | △318 | 646 |
| 新株予約権戻入益 | △9,182 | - |
| 有形固定資産売却損益(△は益) | △399 | △220 |
| 固定資産除却損 | 4,608 | 0 |
| 減損損失 | - | 429,865 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △33,429 | 1,002 |
| 棚卸資産の増減額(△は増加) | △24,556 | △86,463 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △24,961 | 114,980 |
| 未収消費税等の増減額(△は増加) | 19,085 | 8,265 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △1,115 | 5,853 |
| その他 | 284 | 36,233 |
| 小計 | 370,142 | 525,181 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,587 | 4,655 |
| 助成金の受取額 | 52,571 | 3,743 |
| 利息の支払額 | △15,738 | △13,554 |
| 法人税等の支払額 | △47,449 | △57,158 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 361,113 | 462,868 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △134,680 | △120,840 |
| 定期預金の払戻による収入 | - | 120,840 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △229,235 | △155,137 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 400 | 220 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △61,443 | △9,617 |
| 従業員に対する貸付金の回収による収入 | 663 | 667 |
| その他 | △2,000 | △89 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △426,296 | △163,956 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) |
|----------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 150,000 | 100,000 |
| 長期借入れによる収入 | 550,000 | 200,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △894,016 | △667,265 |
| リース債務の返済による支出 | △25,443 | △26,032 |
| 自己株式の取得による支出 | △24 | △0 |
| 配当金の支払額 | △44,209 | △44,209 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △263,693 | △437,507 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 2,204 | 14,221 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △326,671 | △124,375 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 973,368 | 646,696 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 646,696 | 522,321 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「半導体資材事業」「衛生検査器材事業」「P I M事業」及び「その他の事業」の4つを報告セグメントとしております。

なお、当連結会計年度より事業セグメントの記載順序を変更しております。これに伴い、前連結会計年度の報告セグメントの記載順序を同様に變更しております。

「半導体資材事業」は、スパーサーテープ（液晶テレビ、有機E Lテレビ等の駆動用L S I等の保護資材）の製造・販売をしております。

「衛生検査器材事業」は、シャーレ、培地・検査試薬等、食品企業、医薬品企業の衛生検査用品の製造・販売及び仕入・販売をしております。

「P I M事業」は、金属あるいはセラミックス粉末射出成形（P I M）製品等の製造・販売をしております。

「その他の事業」は、不動産賃貸業を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 合計 | 調整額 (注) | 連結財務諸表 計上額 |
|------------------------|-------------|--------------|-----------|------------|-----------|------------|---------------|
| | 半導体 資材事業 | 衛生検査 器材事業 | P I M事業 | その他の 事業 | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,003,438 | 1,761,334 | 162,539 | 34,404 | 2,961,717 | — | 2,961,717 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 1,003,438 | 1,761,334 | 162,539 | 34,404 | 2,961,717 | — | 2,961,717 |
| セグメント利益 | 58,960 | 79,476 | 30,990 | 6,788 | 176,215 | — | 176,215 |
| セグメント資産 | 767,384 | 1,459,957 | 1,109,919 | 180,634 | 3,517,896 | 2,128,059 | 5,645,956 |
| その他の項目 | | | | | | | |
| 減価償却費 | 60,806 | 118,957 | 106,540 | 818 | 287,122 | — | 287,122 |
| 減損損失 | — | — | — | — | — | — | — |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 38,225 | 182,362 | 66,778 | 1,741 | 289,108 | — | 289,108 |

(注) 1. セグメント資産の調整額2,128,059千円は、各報告セグメントに帰属していない全社資産が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金、本社工場の土地であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3. セグメントに対する固定資産の配分基準と関連する減価償却費の配分基準が異なっております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | 合計 | 調整額 (注) | 連結財務諸表 計上額 |
|------------------------|-------------|--------------|----------|------------|-----------|------------|---------------|
| | 半導体 資材事業 | 衛生検査 器材事業 | P I M事業 | その他の 事業 | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,169,240 | 1,834,022 | 138,256 | 34,404 | 3,175,924 | — | 3,175,924 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 1,169,240 | 1,834,022 | 138,256 | 34,404 | 3,175,924 | — | 3,175,924 |
| セグメント利益又は損失 (△) | 83,672 | 79,464 | △104,153 | 5,527 | 64,510 | — | 64,510 |
| セグメント資産 | 720,159 | 1,516,592 | 568,606 | 178,257 | 2,983,615 | 2,146,029 | 5,129,644 |
| その他の項目 | | | | | | | |
| 減価償却費 | 63,886 | 133,697 | 154,061 | 637 | 352,283 | — | 352,283 |
| 減損損失 | — | — | 429,865 | — | 429,865 | — | 429,865 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 21,937 | 92,820 | 24,139 | 626 | 139,524 | — | 139,524 |

- (注) 1. セグメント資産の調整額2,146,029千円は、各報告セグメントに帰属していない全社資産が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金、本社工場の土地であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業損失と調整を行っております。
3. セグメントに対する固定資産の配分基準と関連する減価償却費の配分基準が異なっております。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) |
|-------------------------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 455.65円 | 398.85円 |
| 1株当たり当期純利益 又は1株当たり当期純損失(△) | 35.96円 | △55.27円 |

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) |
|--|--|--|
| 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失(△)(千円) | 158,966 | △244,352 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円) | 158,966 | △244,352 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 4,420,961 | 4,420,927 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。